

災害対応無人航空機(ドローン)の運用を開始しました

消防本部では、各種災害時等において、俯瞰的及び立体的に情報収集活動を行い、より効果的な消防活動につなげるため、令和8年1月1日から災害対応無人航空機の運用を開始しました。

ドローンの運用目的

災害時における状況把握や情報伝達、救助資機材等の搬送などの人命救助支援を目的として運用します。

新機体の導入により無人航空機が2機体制となり、より効率的かつ迅速な救助活動の実施が可能となります。

ドローンの活用

- ・上空から撮影した映像により、災害現場全体の把握
- ・スピーカーを活用した広域アナウンス
- ・救命用具等の搬送・投下
- ・火災原因調査

双葉電子工業 FMC-02



DJI Mavic 3 Enterprise

